

# 全鉄連流通動態調査結果表平成23年3月分

(23.4.21)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前 月 在 庫 量		仕 入 れ 量		販 売 量		月 末 在 庫 量		
		2月実績	前月比%	3月実績	前月比%	3月実績	前月比%	3月実績	前月比%	
異 形 棒 鋼	東 京	26,186	100.0	60,833	93.5	60,897	93.6	26,122	99.8	
	大 阪	6,703	106.8	24,870	108.6	24,812	110.4	6,761	100.9	
	愛 知	7,489	92.4	3,675	190.2	4,092	160.6	7,072	94.4	
	計	40,378	99.6	89,378	99.4	89,801	99.7	39,955	99.0	
形 鋼	山 形 鋼	東 京	22,418	105.5	9,586	96.0	10,364	117.4	21,640	96.5
		大 阪	14,951	107.9	9,340	99.9	10,719	129.8	13,572	90.8
		愛 知	11,312	102.5	6,709	105.7	7,028	115.7	10,993	97.2
		計	48,681	105.5	25,635	99.8	28,111	121.4	46,205	94.9
	溝 形 鋼	東 京	13,076	104.2	8,320	123.9	7,006	113.2	14,390	110.0
		大 阪	10,700	108.0	6,483	89.7	7,320	113.7	9,863	92.2
		愛 知	6,187	102.7	5,268	125.0	4,632	114.3	6,823	110.3
		計	29,963	105.2	20,071	110.5	18,958	113.7	31,076	103.7
	H 形 鋼	東 京	21,856	114.4	18,226	85.7	18,603	100.4	21,479	98.3
		大 阪	35,296	140.0	34,613	103.1	30,343	129.2	39,566	112.1
		愛 知	19,095	108.5	13,419	107.5	13,008	118.4	19,506	102.2
		計	76,247	123.2	66,258	98.4	61,954	116.9	80,551	105.6
合 計		154,891	113.4	111,964	100.7	109,023	117.4	157,832	101.9	
コ ラ ム	東 京	8,695	112.8	2,763	79.2	2,703	107.9	8,755	100.7	
	大 阪	9,190	101.6	4,548	151.9	3,098	108.9	10,640	115.8	
	愛 知	3,174	100.7	1,084	81.6	1,015	77.7	3,243	102.2	
	計	21,059	105.8	8,395	107.4	6,816	102.4	22,638	107.5	
軽 量 C 形 鋼	東 京	3,972	115.2	3,387	103.0	2,978	107.7	4,381	110.3	
	大 阪	3,253	123.3	2,573	112.2	2,496	148.7	3,330	102.4	
	愛 知	2,037	106.9	1,536	121.8	1,333	118.1	2,240	110.0	
	計	9,262	115.9	7,496	109.5	6,807	122.2	9,951	107.4	
総 計		225,590	110.0	217,233	100.7	212,447	108.9	230,376	102.1	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京 37、大阪 24、愛知 15、合計 76社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のほか、調査対象会社および全鉄連傘下各地区団体の代表者・事務局長のみに配付しております。

〔調査内容変更について〕

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品目ながら市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しを提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種に、コラムを追加②調査対象品種よりブレン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数値をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。